

令和元年度 研究テーマ具現化のための構想図

学校教育目標

- ・基礎学力の充実を図り、自分の考えをもつ児童の育成
- ・自他を大切にし、思いやりの心をもつ児童の育成
- ・心身ともにたくましい児童の育成
- ・地域とのつながりを大切にし、多様な視点をもつ児童の育成

めざす児童像

「自他を大切にし、自律的にものごとを考え、行動できる児童」

研究テーマ

「考え、かかわり、学びをつなぐ力をもった児童の育成」
～ 学びの必然性がある学習課題設定の工夫(1年次)～

- ・教材との出合わせ方の工夫（知的好奇心の喚起や実生活とのつながり等）
- ・多様な課題・問いを生み出す発問・教材・資料等の提示
（既習事項・既有知識とのズレ等）
- ・必要感を高める課題設定（意見の対立・葛藤・生活課題の解決等）
- ・生活と関連付けた計画・ゴールの設定や道筋を明確にした計画等

(重点目標)

「考え、かかわり、学びをつなぐ授業の創造」

- (1) かかわりの目的や、思考の視点の明確化
- (2) 学びをつなぎ、高める指導の工夫（発問、指示、問い返し、学習モデルや条件の提示、スキル）
- (3) 思考を深め、可視化する、効果的な思考ツールやICTの活用
- (4) 多様なかかわりをつくる学習形態の工夫（個別・ペア・グループ・全）

| 人権委員会 | 生活委員会 | 学び委員会 | 校内支援委員会 |
|---|--|--|---|
| 一人ひとりが自尊感情を育み、お互いを認め合い、高まり合う集団をつくるための取組の研究を推進する。 ・自己開示と自己実現 ・多様性の理解と安心の場づくり ・行動力の育成・差別や偏見の学習 | 自律的にものごとを考え、状況に応じた行動ができる児童を育てるための研究を推進する。 ・善悪の判断ができる ・役割を果たす ・心身の健康を目指す | 学びをつなげ、深め、いかす授業づくりの研究を推進する。 ・基礎基本の定着 ・自分の思いや考えを深め広げる表現活動 ・教員の授業力向上に向けた研究の推進 | ・支援学級在籍児童、通級教室在籍児童、配慮児童、課題のある児童の状況を把握し、どの児童にとってもわかりやすい授業、日課をめざす。 ・児童の障がい者理解教育を推進し、人間の多様性の尊重等の強化に努める。 |